

飯塚市議会議員

えぐち徹 活動報告!

情報発信第49号

〒820-0005 飯塚市新飯塚 7-28-1303

TEL & FAX 0948-24-9196



早いもので東日本大震災があって4年が経ちました。誰もが「何とかして力になりたい」と思ったことでしょう。あの時の思いを忘れず、飯塚市政の現場で、また国民の一人として、できることを一つずつでもやっていきます。今後とも、よろしくお願いします。

平成27年3月 江口 徹



南三陸町防災庁舎

あれから4年。あの思いを忘れずにできることから。

3月議会報告 (2/23~3/24)

庁舎契約議案可決

「見直しすべき」と主張し続けた新庁舎の計画ですが、今議会で契約議案が賛成多数で可決されました。契約相手方、金額は次のとおりです。

| | | |
|-------------|------------|---------------|
| 【新庁舎建設工事】 | 大林・鈴木・中村JV | 45億2421万3960円 |
| 【電気設備工事】 | さんでん・雄電社JV | 9億0961万3800円 |
| 【給排水衛生設備工事】 | 川本・南JV | 2億1222万円 |
| 【空調設備工事】 | 菱熱・三成JV | 11億4858万円 |

※電気設備工事は、最低制限価格での入札だったため、くじ引きでの落札。

なお、JVとは「特定建設工事共同企業体」のことです。

これで、最後のゴーサインが出たこととなります。残念ですが、これが民意。これからは、できた庁舎をどううまく使うかを考えます。なお、裏面に反対討論を掲載しています。ぜひ、ご一読ください。

27年度、全ての学力検査で全国平均を上回りたい。

所属会派である新政飯塚を代表して、市長の施政方針に対する代表質問を行いました。この中で、特筆すべきは、学力に関する質問に対する答弁。

今回は、その要点だけをご紹介します。

○えぐち徹

嘉麻市では、学力を3年間で全国平均へ引き上げるプロジェクトを始める。以前から学力は飯塚の大きな問題であり、子どもたちを同じスタートラインに立たせなくてはならないと言ってきたが、今までは時期について明確にお答えをいただけなかった。嘉麻市の取り組みは飯塚に先駆け、目標をはっきりと3年間で掲げている。飯塚市として、この学力問題に対してどう取り組むのか。

○教育部長

来年度にも全ての学力検査において全国平均を上回りたい。

やっとなのですが、市は目標とする期限を表明しました。簡単なことでないのは十分承知していますが、27年度中の目標達成へ向け、全力で取り組んでいただきたいと思います。これが一番の定住促進策かもしれません。

☑ 市政に対する不平・不満、あなたのご意見をお聞かせください。宛先は info@eguchi-tohru.com 。皆様からの声を議会質問や提案として市政に反映させていただきます。

【メルマガ】「飯塚のこと、政治のことをもっと身近に感じてほしい」との思いから、不定期ですがメルマガを配信しています。お名前等はなくてもOK！中央のQRコードからメルマガ希望とだけ江口宛メールください。

反対討論原稿 3月24日本会議にて

庁舎関係契約議案に対して反対する

議案第53号から議案56号までの庁舎関係契約議案4件に反対の立場から討論をいたします。9月議会の予算審議の際に詳細は述べましたので、今日は改めてその骨子だけを述べさせていただきます。

まず、【規模について】です。

穂波庁舎、筑穂庁舎といった十分に空きスペースがある庁舎を上手く使うことを考えるのが行政の知恵の見せどころであり、人口の減少、職員の削減が予想される中、現在の本庁の1.4倍もの規模の庁舎建設はすべきではありません。

次に【費用について】です。

なんども紹介していますが今回の新庁舎と同規模の諫早市役所は坪単価75万円、建設費は42億円。麻生飯塚病院の北棟は総事業費ベースで45億円。坪単価85万円。また、昨年完成した市立病院新館、一回り小さいのですが、こちらは坪単価87万円です。対して、飯塚市役所新庁舎は当初計画でも坪113万円、現在では坪132万円となっており、費用も高いと指摘せざるを得ません。

次に、【市役所のあり方】です。

今回の庁舎建設計画は、現状の業務体制を基本に計画されており、支所との役割分担については見直しがなされていません。ITなどを十分活用し、市民が本庁に行くのではなく、近くの支所やサービス拠点で全てが終わるようにする、そんな今後の市役所の仕事の仕方、未来の仕事のスタイルにあった庁舎が必要であり、その検討が不足しています。

以上が、戦艦大和になぞらえ、「でかく、高く、時代遅れ」と批判していた3点であります。また、加えて、【建設費の高騰】により今回の提案は、当初計画より金額面で大きく膨らんでいます。

市は、この建設費の高騰の理由を、「復興需要、公共事業の増加、東京オリンピックなどによるものであり当分続く、上がりこそすれ下がることはない」と判断し、予定通り進めるために今回の契約議案を提案されていますが、復興需要については、震災から4年が経過し、重点期間の5年間が残り1年であること、また国土強靱化についても今後減少が見込めること、更には市の発注の見込みを考えると、現在が建設費のピークではないかと考えます。同様に考え、予定していた公共事業を先送りするケースも全国各地で出てきており、飯塚市もそうすべきであると考えます。

行政の仕事は、最小のコストで最大の効果をというものです。

9月も申しましたが、私は建て替え自体に反対ではありません。建てるなら未来を見据えて建てよう。そして建設費のピークと思われる現在ではなくもう少し先送りしようということです。そのことを改めて申し述べて、私の討論とさせていただきます。

上記の原稿を元に反対討論をしました。あなたはどうか考えますか。

メルマガ登録募集中！！



docomo



au & Softbank

今回の任期中、全ての定例会で登壇しました！

私たち議員の大きな武器である議会での質問。一般質問や代表質問で提案したもので、実現したのも数多くあります。

今回の任期中も、全ての定例会で様々なテーマで質問に立ちました。以下は、その取り上げたテーマです。



23年6月議会

- 1 東日本大震災による影響
- 2 八木山バイパス
- 3 庁舎の建て替え

23年9月議会

- 1 庁舎の建て替え
- 2 産業政策

23年12月議会

- 1 定住人口の増加
- 2 八木山バイパス
- 3 学校給食
- 4 不登校・引きこもり

24年3月議会

- 1 施政方針全般に対する代表質問

24年6月議会

- 1 水道事業
- 2-1 空き家・空き地対策
- 2-2 明星寺地区の生活環境

24年9月議会

- 1 庁舎の建て替え

24年12月議会

- 1 教育行政
- 2 地域の交通問題

25年3月議会

- 1 施政方針全般に対する代表質問

25年6月議会

- 1 資金運用
- 2 社会づくり～男女共同参画の視点から～

25年9月議会

- 1 直方市・武雄市に学ぶ市政運営

25年12月議会

- 1 市長の市政運営

26年3月議会

- 1 歴史資料館
- 2 補助金

26年6月議会

- 1 施政方針全般に対する代表質問

26年9月議会

- 1 人口減少時代のまちづくり

26年12月議会

- 1 人口減少
- 2 公共施設の整備

27年3月議会

- 1 施政方針全般に対する代表質問

☆えぐち徹の横顔☆ ～プロフィール～ よろしくお願ひします(˘ ˘)

- 昭和41年1月23日飯塚市柏の森にて生まれる。(49歳)
- 立岩小・飯塚一中・嘉穂高・横浜国立大学教育学部を卒業
- 平成4年より飯塚市役所勤務。教育委員会生涯学習課・総務部庶務課・会計課勤務を経て平成12年2月退職。
- 平成12年4月より市議会議員(4期目)
- 議会運営委員会(委員長)・厚生委員会に所属
- 政党：無所属
- 趣味：読書・水泳・バイク
- 妻と7歳の息子・1歳の娘との4人暮らし。新飯塚在住



えぐち徹 検索

http://www.eguchi-tohru.com mail: info@eguchi-tohru.com

メルマガ希望の宛先は、市政への要望などと同じく、 info@eguchi-tohru.com まで。皆様からのご意見もお待ちしています。この話題取り上げてといったこともOKです！

【サポーター募集！】今回届けした活動報告は、応じて頂ける方々のご協力のもと、皆様の元へお配りしています。「近所だったら配ってあげるよ！」「店に置いてあげる」という方、ぜひ江口までご連絡ください。政策サポーターも募集中です！